

# 探訪 チャレンジ企業 12

## 感謝と創造を实践

羽咋市・株式会社 八幡



**合理的思考による工場**  
食品工場で一番重視実施す

チャレンジ企業とは、次々と目標の実現に努力して行く企業のことである。厳しい時代ならばこそ、この努力は企業全員に、やり甲斐と自信をもたらすし、更に挑戦へと邁進するのである。このように創業以来挑戦に次ぐ挑戦で、食文化の新分野を開拓展開し、美味しくお値打ちで多彩な食品を提供しているのは、本社羽咋市東川原町にある株式会社八幡である。おなじみの八幡ずし・すしべんのあの八幡である。

この厳しい時代に挑戦の真価を発揮できるのは、第一に社長久保順一さんの波瀾万丈の人生経歴から得た合理的思考と人脈の効用である。

**合理的思考による工場**  
食品工場で一番重視実施す

一般に事業を推進する中で思わぬ伸展や成功を収める場合、その陰に人脈の存在がある。社長の人脈はすばらしく、かつて創業時や苦境の折、共に飲み共に語り合った人々が、今や人脈となり、社長が新事業を推進する際、種々有益な助言をしてくれるといわれる。人脈は作りたいたいと思っても一朝一夕で作れるものではない。日常変わらぬ思いやり、姿勢、人柄が自然に人脈の形成になって行くものと思う。社長は、酒が好きで酒を通じて得られた人脈と笑われるが、

### 人脈の効用

べきことは、衛生管理体制の徹底である。そのため、昨年新設の松任工場では、肉処理・魚処理・野菜処理・ネギ処理が、それぞれ専用室でカットされ、清潔で安全な加工がなされている。特に汚染防止を図るため、従業員の出勤から退勤までの動線を一方通行道路のような状態で管理し、汚れの散乱を防止している。このように社長の考えは、食材処理に作業環境に最先端の衛生管理体制に表れている。



感謝と創造を实践し、次々と食文化の新分野を開拓展開する久保社長

どうしてどうして社長の魅力ある人間性、人柄が人脈形成となり、事業推進に力となっ

### 感謝と創造

ているのである。

挑戦は全社で取り組むべきことである。それには共通の哲学・理念が必要である。同社の理念は感謝と創造である。企業は多くの関係者によって支えられ発展して行くものであるから、これら関係先に先ず感謝することが大切である。それには実績を上げ報いることが必要で、そのためには、どうしても新しい価値の創造が必要で、時代が厳しいだけに創造活動は絶対条件となる。

つまり同社にとって感謝と創造は不離一体の活動理念であり、お題目に終わらず日々実践していることがすばらしい。

### むすび

三十数年前奥さんと二人で始めたすしべんの家業も、今や四七店舗、パート・アルバイトを含め六百名を有する企業となり、新業態店の開発・展開に社長の夢・希望が一つ一つ実現されている。そこには提供する食品が、美味しくお値打ちがあり多彩であることを基本とするも、立地・店舗・人材育成に至るまですべて挑戦の連続であったといえる。

本当に感謝と創造を原点とする生き生きとした企業である。

(お問い合わせ)  
株式会社 八幡

〒九二五〇〇三二  
石川県羽咋市東川原町 免田三八

TEL 〇七六七―三三〇八〇八  
FAX 〇七六七―三三〇七〇七

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会をお訪ねください。

### 今年 商工会法 施行 四十周年

の年です。

新しい時代への飛躍に向けて企業の明日を応援します。